

エール事業の見直し結果について
(新要綱・様式・新コース名称)

0 基金をスタートアップコースへ充当する財政課指示について

(1) 経過

- 7月：庁内検討委員会（基金の新コースへの充当、年間100万円支出の趣旨）
- 8月：第2回市民活動推進委員会にて上記の旨の説明、具体的内容検討
- 9月：予算編成要領公開
- 11月：第3回市民活動推進委員会開催。選考基準等の検討、新コース・スタートアップコース融合の是非について。
- 12月：財政課から、基金をスタートアップコースへ充当することについて指示。
(新コースとの融合については、これをしないことで問題ない)

(2) 財政課（総務部）の見解

- ・市として、令和6年度から基金を全庁的に既存事業へ充当する方針。
- ・新コースについては令和7年からの補助となるが、同じ「補助金」の枠であるスタートアップコースについて、令和6年度から基金を充当すること。
- ・現在はスタートアップコースのみへの充当だが、今後は協働コースに充当する可能性もある。

(3) 令和6年度以降の基金残額見込み（全コースへの基金充当の場合）

- ・歳入額を300万円と仮定する（現状維持）。
→システム維持等の費用として4割が控除＝120万円を除いた年間180万円の積立。
- ・補助額は現在と変わらないものと仮定。
- ・各コースの最大支出額を基に以下の見込みを立てる。

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
スタートアップ		50万	50万	50万	50万	50万	50万
協働コース		100万	50万	100万	150万	150万	150万
新コース			100万	100万	100万	100万	100万
歳入	433万円	180万	180万	180万	180万	180万	180万
歳出	0万円	150万	200万	250万	300万	300万	300万
基金残額	977万円	1,007万	987万	917万	797万	677万	557万

⇒上記の仮定において、当面の間は全コースに基金を充てたととしても、運用が可能。

(4) 新たな基金の用途の検討への影響について

- 基金の歳入状況によって左右されるため、令和6年度における検討は一旦停止。
基金で行う事業の2年前の歳入を基礎に、1年前に具体化・予算化をしていく。



I 新要綱（案）

(1) 要綱新旧対照表

→資料 1-2 を参照。

前回からの変更箇所：着色部

①協働コース企画書：第 16 号、第 17 号様式（p.18-19）

：審査選考基準に準拠。「提案時」と「選考時」に細分化。

∴前回委員会：協働の実施体制の審査項目の追加→協議結果を書類上でも確認。

②新コース関連：第 31 条～第 47 条

：各条文をスタートアップコースの項目に「準拠」と記載していたものを、各条で改めて明記することで、スタートアップコースの条項を参照することなく容易に理解できるよう改めた。

(2) 審査選考基準

→資料 1-3

→前回の委員会での指摘を反映（着色部）。手引きに掲載する。

(3) 様式一覧

→資料 1-4

大きく変更した箇所

①補助金決定通知書：第 7 号様式（p.8）、第 28 号様式（p.31）

：交付条件の明記（取り消し、返還の規定）

②協働コース企画書：第 16 号、第 17 号様式（p.18-19）

：審査選考基準に準拠。「提案時」と「選考時」に細分化。

∴前回委員会：協働の実施体制の審査項目の追加→協議結果を書類上でも確認。

③協働コース中間報告：第 19 号、第 20 号、第 21 号様式（p.21-23）

：協働コース実績報告・収支決算に準拠して作成。

④新コース関連：第 27 号～第 32 号様式（p.30-36）

：新コースの設置に伴って作成。スタートアップコースに準拠して作成。

2 新コース名称の決定

「エール基金」を充てるものとして整備されたという特色を抜いて検討

●新コース名称 事務局案（ChatGPT で作成した内容を修正）

- ①自立活動コース
- ②独自活動支援コース
- ③自主活動成長コース
- ④市民活動育成コース
- ⑤市民エンパワメントコース
- ⑥地域活性化コース
- ⑦市民力育成コース
- ⑧地域連携コース
- ⑨市民参画コース
- ⑩課題解決促進コース
- ⑪市民自治推進コース

協働コースとの対比のキーワード

独自、独立、単独、自主、自律、育成、成長、市民主体・・・

想定される事業のイメージ（ChatGPT 案を修正）

- ①市内小中学校での環境教育プログラム
- ②シニア向け地域交流サロンの定期開催
- ③就職支援プログラムの実施
- ④地域図書館の設置
- ⑤地元商品の販路開拓支援
- ⑥健康寿命延伸プログラム

3 令和6年度推進委員会、つながる鎌倉エール事業全体スケジュール概要

	4月	5月		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スタートアップ	周知開始 募集開始	締切	※報告会		選考	事業開始→							
協働コース				締切		選考							
新コース						選考							
委員会（仮）		●			●				●		●	●	●

※報告会は、スタートアップコース、協働コースをまとめて実施するため、委員全員の出席を予定しています。

いずれかで開催。